

## 農村計画研究部会 令和2年度討論集会

新潟大学 坂田寧代

### 1) 討論集会（企画セッション）のテーマ

「中山間地域の用水管理を農村計画から考える

ーICT, 世界遺産, 圃場水管理, 山腹用水路, 地域用水をキーワードとしてー」

### 2) 日時：令和2年 8/27（木）9:00～10:40

### 3) 場所：Zoom 上（第3会場：企画セッション⑩）

### 4) 企画セッションの概要

平場では ICT による圃場水管理をはじめ新たな農業水利システムの導入が進む一方、中山間地域ではその導入は緒に就いたばかりであり、高齢化による管理困難に直面している山腹用水路をいかに保全していくかという問題も横たわっている。本セッションでは、世界農業遺産や世界かんがい施設遺産といった世界遺産の認定や地域用水を通じた地域づくりを参考にしながら、今後の中山間地域の用水管理を農村計画から考えることを目的とする。

### 5) 企画セッションの構成

開会挨拶（部会長 石井 敦） 4分間

セッション内容の説明（オーガナイザー 坂田寧代） 1分間

話題提供 1 竹下伸一（宮崎大学農学部） 20分間

世界農業遺産認定を活用した山腹用水路整備事業と啓発活動について

話題提供 2 宮津 進（新潟大学自然科学系） 20分間

中山間地域の水稲栽培におけるスマート農業技術の導入と今後の展望

話題提供 3 遠藤和子（農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究部門） 20分間

地域用水の保全活動が世界かんがい施設遺産認定につながった地域における ICT 導入

総合討論 話題提供者 3名, コーディネータ 坂田寧代（新潟大学自然科学系） 30分間

閉会挨拶（副部会長 治多伸介） 5分間